

令和3年度 佐々木喜善賞受賞作品（応募作品 91点）

◆佐々木喜善賞 2点

◇【受賞者】 三輪 円香（千葉県）

【受賞作品】 小説「河童のめがね」

【受賞理由】 空想の中に現れる遠野の河童と、主人公である主婦との心の交流を描いたファンタジー小説。主人公の内面に自然に入っていくことができ、切ない結末ながらもさわやかな読後感が印象的な作品。

◇【受賞者】 野原（東京都）

【受賞作品】 絵本「かっぱとさくらのき」

【受賞理由】 自然描写が緻密で草木への理解と愛着が感じられ、特に桜の絵の迫力に圧倒される。キャラクターの造形と物語の展開は課題が残るものの大変な労作で、今後の可能性に大いに期待を寄せる作品。

◆佐々木喜善賞「奨励賞」

佐々木喜善賞には通常「奨励賞」はないが、今回の応募作品の中で最後まで選考に残り優れた作品に対し、特別に奨励賞を設けて表彰する。

【受賞者】 高橋 拓（岩手県）

【受賞作品】 小説「現代人を戦慄せしめよ」

【受賞理由】 『遠野物語』3話と99話を主題とした作品。一人称語りで展開するストーリーは、登場人物の心境を想像させる面白さがあり、『遠野物語』の源流にある深い根の部分が表現されている。

◆佐々木喜善賞「親子賞」

佐々木喜善賞には通常「親子賞」はないが、親子で優れた作品を制作した下記の方に対し、特別に親子賞を設けて表彰する。

【受賞者】 ヒコ&マッキィ（岩手県）

【受賞作品】 イラスト「TONO3000」

【受賞理由】 妖怪は元々決まった形のない存在だが、近年は固定化されたイメージが定着しつつある。本作はデザインが目新しく未来的でもあり、既存の妖怪像に一石を投じる作品。今後も親子で妖怪のレパートリーを増やして欲しい。

以上